

企業に

ちょっと気になる、お隣さん。

フェード イン *Fade In*



スーパーまきうちが開催する 「山でまぐろ祭り」のマグロ解体ショー 水窪に活気をもたらししています



■有限会社スーパーまきうち
浜松市天竜区水窪町奥領家2994-4
TEL.090-5861-6981
https://www.instagram.com/super_makiuchi/



著者はスーパーマーケット
研究家の菅原佳己さん
2025年10月発行

人と人が繋がる、山の中のスーパー

選ぶ楽しさ、食べる幸せを水窪から！

人口1600人を切る山間の町、水窪。高齢者率も高い静かな場所に、テレビでも紹介された話題の店があります。その名も「スーパーまきうち」。牧内真美社長と基店長が切り盛りする店内には、鮮度抜群の魚、手作りの惣菜やお弁当、精肉、新鮮野菜が並び、訪れる人を楽しませてくれます。まきうちの最大の特徴は山奥にもかかわらず美味しい魚が並んでいるということ。基店長が2時間以上かけて市場に足を運び、目利きで選んだ自信のある魚だけを仕入れているのです。特筆すべきは「山でまぐろ祭り」。県外からも人を呼び込む「マグロ解体ショー」は、今や近隣のイベントにも呼ばれるほど話題となっています。



今では珍しい対面式



豪快な盛り合わせ

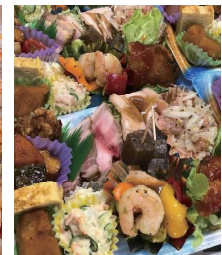
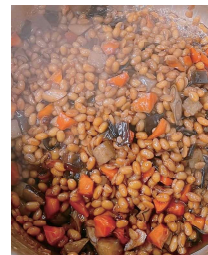


鱈の白子たっぷり鍋

まぐろだけではなく「まぐろ VS かつおの熱い闘いフェア」「大量の鯖が襲来! 鯖威張るフェア」「鰻・ハモ・穴子・太刀魚を

集めた長いものに巻かれろフェア」など、ユニークな企画が毎週のように開催されています。店内には、常連さんとの軽快なやりとりが飛び交い、まるで井戸端会議のような温かい空気が流れています。「今日はいい鯖が入ったよ」「このお惣菜、昨日より味しみてよ」など、スタッフとの会話も買い物の楽しみのひとつです。

「水窪で、好きな商売を続けていけることが幸せです。子どもたちが誇りに思えるような町になっていけば嬉しいですね」と語る牧内社長。まきうちは、牧内夫妻の情熱と遊び心が詰まった、訪れる人の心をくすぐるスーパーです。



自家製惣菜も大人気! 定番の煮豆や多彩な味わいの一人前オードブル等、種類も多彩です。



子供たちの体験活動に優れた取組み！ 地域社会への貢献が高く評価され 文部科学省からも表彰されました



■株式会社丸協酸素商会
浜松市中央区中田町 825
TEL. 053-461-6136
<https://www.marukyosanso.co.jp/>

「高圧ガス」を製造販売する百年企業

あらゆる産業分野で利用される

丸協酸素商会は、大正13年創業した百年企業。以来静岡県と愛知県を主な活動拠点として、高圧ガスの製造販売を行っています。高圧ガスは、溶接や切断など工業分野をはじめとしてあらゆる産業で幅広く利用されています。最も代表的なものは工場などの金属加工現場で酸素、窒素、アルゴンガスなどの高圧ガスを使用して金属の切断、結合など加工をする過程において欠かすことのできないものであり、モノ造りを支える非常に重要なインフラといっても過言ではありません。また、医療分野では、呼吸補助、麻酔、手術機器の滅菌等のために使用。さらに農業分野では二酸化炭素が使用され、光合成を促進して作物の成長促進や品質向上に活用されています。

ガスは目に見えないものだからこそ、保管方法の徹底や漏洩対策等、安全管理が重要。ガスを取り扱うプロとして基本方針を安心・安定・安全の「三つの安」と掲げています。

「弊社は令和6年に、創業100周年という大きな節目を迎えることができました。さらなる未来に向けて、信頼され、必要とされ続ける企業を目指します」と語るのは、代表取締役の武藤菊代氏。地域と共に歩んできた企業のCSRの取り組みとして、小学校に出向いてガスを使った実験を披露しています。液体窒素

を使って花やハンカチなどを凍らせたり、雲を作ったり。「見て」「触って」「実感」してもらう実験は大好



代表取締役 武藤菊代氏

評で、今年も行っていきたいとご連絡いただく学校も多いとのこと。教室には子供たちの笑顔と歓声がわきあがり、実験に出向いた従業員も逆に子供たちから喜びとやりがいを感じていると語ってくれました。こうした活動は高く評価され、文部科学省主催の「青少年の体験活動推進企業表彰」において審査委員会優秀賞を受賞。浜松市企業のCSR活動優秀賞も受賞しています。



小学校に出向いてガスを使った実験を披露